

一度の高額なお金を支払う、

いわば、まとまったお金の必要になることが、
生涯のうちには何度かあります。

必要な時に、必要な額だけ、
まとまったお金を、
随時、支払うことができる、
ご家庭であれば、
お金を貯めることは必要ないかもしれません。

ただし、このようなご家庭でも、

生涯の家計収支を考え、
具体的には、老後の生活費なども考慮し、
また、予期しない急な支出のために、

ある程度の現金は、
どんなご家庭でも、
手元に置いておくことは必要です。

そのために、
お金を貯めておくことが必要なのです。

しかし、お金の貯め方は、
その人ごとに違います。

むやみに貯めようとしても、
貯まらないこともあります。

そこで今回は、
その人に適したお金の貯め方をお伝えします。

目的を決めてお金を貯める

衝動買いをしてしまった。

今まで目的もなく、
単にお金を貯めていた人が、

少々値段が張るものを、

家計の後先を考えないで、
買ってしまった場合、
その品物を買うことに決めた時に、

瞬間的に、
今までお金を貯めることができたから、
また貯めていけばよいと思った。

と、言われる人がいます。

このような人は、
往々にして、
お金を貯める必要性は自覚していても、

お金を貯めて何に使うのか、

冒頭でお話をしたように、
住宅を購入するためにお金を貯めると決めたら、
頭金を〇〇万円作るために、
これから〇年間、
毎月〇万円ずつお金を貯める。

と、貯める目的と貯める額を決めれば、
衝動買いはしなくなり、
目的のためにお金を貯めることができます。

確かに、お金の貯め方には、
さまざまな方法があります。

しかし、お金を貯める目的がなく、
単にお金を貯めていくだけでは、

どんな方法でお金を貯めても、

いつの間にか、
貯めたはずのお金が、
また、貯めればいい、
知らず知らずのうちに浪費してしまい、
どこかに行ってしまう危険もあります。

また、人それぞれ、
適したお金の貯め方がありますので、
次に、見ていくことにします。

お金の貯め方

お金を貯める方法は多くの場合、
金融商品を利用します。

もっとも簡単な方法は、
貯める目的に、
必要な貯める金額を算出して、
毎月、貯める金額を決めます。

そして、銀行のご自身の口座に、
定期預貯金として貯めていく方法です。

また、個人向け国債、株式や投資信託などの
金融商品で運用する方法もあります。

金融商品の中には、
保険商品も含まれていて、
個人年金や
解約返戻金のある保険のほとんども、
貯蓄に対応しています。

ただ、銀行での預貯金の選択は、
ほとんど問題ありませんが、

多くの金融商品は、
同じような内容の商品でも、
金融会社ごとに、
多くの商品が販売されているのが現状で、

どの商品を購入したら良いのか、

ある程度、時間をかけて、
ご自身で商品ごとの研究をすることも大切です。

また、専門家に相談することも
ひとつの手と言えます。

選ぶ商品は、その人によって違う

例えば、
これから、5年間で毎月5万円ずつ貯めて、
住宅購入の頭金にする。

と、決めていざお金を貯めようとした時、

ある人は、
ご自身の銀行口座に、
積立てをしていくことにしました。

また、投資信託を購入していく人もいるでしょうし、
銀行の積立と投資信託を併用する人もいるでしょう。

選ぶ商品は、
人によって違います。

なぜなら、

その人の収入や、
毎月の家計からの支出、
つまり、家計収支による場合もあります。

また、その人の育った家庭環境による場合もあります。

親が、銀行で貯蓄をしていれば、
それをみていた子どもも、
その効果を理解することが容易です。

また、親が株式投資をしていれば、
元本が保証されていない金融商品を運用する、
メリット、デメリットも、
容易に理解できるでしょう。

ただ、住宅購入の頭金を、
5年間貯めるといったような、
短期間の運用に、
株式は利用しないかもしれません。

また、ご自身で、
投資信託などの運用を経験して、

その結果、
銀行に預貯金をする。
投信信託で運用する。
と決める人もいるでしょう。

ただし、一般的に、
短期間の元本の保証されていない金融商品での運用は、
より元本割れの危険が高く、
運用する効果も限定的であり、
私も慎重にならざるを得ません。

また、人によっては、
元本が保証されない商品には、
抵抗感のある人もいます。

そのような人が人伝えに、

最近あの商品信託の商品は儲かると聞いて、
意を決して購入してみても、

元本割れはしないか、
毎日、その投資信託の基準価格が心配で、
仕事が手につかない。
言語道断です。
このような人は、性格的に、
元本が保証されない商品は、
肌に合わないといえます。
買わない方がいいでしょう。

なお、基準価格とは、
株式の株価と同じではありませんが、
投資信託の売買基準のひとつとなるのもです。

今回は、毎月、一定の金額を、
期間を決め貯めていく場合、
その人に適した方法があるとお話をしました。

なお、定期預金が満期になった。
遺産相続でまとまったお金が手元に入った。
このようなときに、
今後、そのまとまったお金を、
金融商品で運用しようとするならば、
その運用方法を決める場合も、

今回、お伝えした方法が基本となります。

■「人生の添乗員（R）」からのワンポイントメッセージ

お金を貯める方法は、

他人のやっていることは参考程度にして、

ご自身に適した方法で実行しましょう！

■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

開業 17 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者

- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<出版>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談を受けている方は、名古屋市内はもとより
愛知、岐阜、三重県、
ご紹介をいただいて、首都圏や関西にも
足を延ばす機会が増えてきました。

「人生の添乗員（R）」は、どこまでも行きます。

他人を気にすることなく、
相談者ご自身にとって
有益な提案を心がけています。

*:

■編集後記

*:

人は、
株式投資で儲かった時のはなしをしても、

損した時のはなしは、なかなかしません。

損した時のはなしを聞く方が、

参考になるのですが！

【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

来週もご愛読のほど、
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

■ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。
こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野FP事務所合同会社 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。
ご自身の責任でご判断下さい。
